

宮崎総合農試ニュース

2015年11月26日

「栄養機能性に関する研究手法」の研修会を開催しました

当試験場では、「機能性成分等に着目した食の新素材開発」をテーマに、昨年度から場内全体で横断的なプロジェクトに取り組んでいます。

そのような中、今年4月には「食品の新たな機能性表示制度」がスタートし、その分野の試験研究を取り巻く環境も変化してきていることから、今回、国立研究開発法人 食品総合研究所 の山本 万里 食品機能研究領域長を講師にお招きし、研究員の資質向上研修を行いました。

研修会では、新制度の概要をはじめ、機能性表示に向けた産地や企業の取組などが紹介され、それに関連する具体的な研究手法について説明がありました。

質疑応答では、山本領域長から本県農産物の機能性表示に関する具体的な助言もいただき、今後、当プロジェクトにおける一体的かつ集中的な技術開発を進めていくこととしています。



山本領域長による講演及び質疑応答の様子

問合せ先 宮崎県総合農業試験場 企画情報室

〒 880-0212 宮崎県宮崎市佐土原町下那珂5805番地

TEL 0985-73-7063 FAX 0985-73-2127

<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/nosei/mae-station/>
sogonogyoshikenjo@pref.miyazaki.lg.jp